

10701印刷業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2019	1	13 ～ 14	工場にてAGF（無人搬送車）のバッテリー交換作業を行うため、置き場から交換用リフトを移動させていた。リフトのストッパーが解除されていなかったが、被災者は解除できていると思い込み、勢いよくリフトを手前に引いたところ両腕に痛みを感じ、右上腕を負傷した。	39	19	229	500 ～ 999
2	2019	1	22 ～ 23	工場敷地内倉庫より同敷地内の廃材置き場へ廃段ボールを両手で抱えて運搬中、倉庫内への枯れ葉侵入防止のために設置しているネット（高さ約50cm）を跨いで通ろうとしたところ、足を上げきれずネットに足を引っ掛けてしまい、そのまま転倒し左膝を強打し骨折した。	51	2	379	50 ～ 99
3	2019	1	10 ～ 11	製版職場で、カゴに入っていた平均30kgのシリンダーを下ろす作業を1日約100本していた。シリンダーを取り出す作業時に腕に違和感を持ったが、そのまま作業し、帰宅後に肩に内出血および腫れが見られ、左上腕筋を断裂した。	58	19	921	300 ～ 499
4	2019	1	16 ～ 17	段取り替え作業でライン停止中、糊交換を終えた後、版胴の軸に厚紙の切れ端が付着していることに気づき、アイドル状態で回転する軸に、手で厚紙の切れ端を取り除こうとした。その際、軸の糊にゴム手袋の甲部がくっつき、左腕が軸に巻き込まれ、左腕と左手を負傷した。	31	7	169	100 ～ 299
			18	印刷工場内で、紙揃え台にある用紙約200枚を横長に両手で持ち上				100

5	2019	1	19	げ、そこから紙置き場の棚に運ぼうとした際、パレットにつまずき転倒し、両手が塞がっていたこともあり、右足を床に強打し、骨折した。	58	2	379	～ 299
6	2019	1	13 14	暖房設備がない場所にて印刷物（不良品）の検品作業で印刷物（88×62.5cmサイズ）の重い用紙を運ぶ作業で、半日間冷たい床に立ったり座ったりの繰り返しで、筋筋膜症腰痛症となった。	52	19	611	～ 29
7	2019	1	14 15	道路のふくらんだところ（バス停）で車を止め、Uターンしようとして発進し、道路の真ん中で後方からきた車が運転席右側にぶつかった。その際、右肩を打ち鎖骨を折った。	25	17	231	～ 49
8	2019	1	17 18	シール工場での仕事が終わり駐車場にて、高さ20cmブロックの仕切りを跨ごうとしたとき、右足がブロックに当たり、左足首をひねり捻挫した。	49	2	419	～ 499
9	2019	1	16 17	パレットに積んである梱包された製品のケースを台車に移動させるとき、ケースを両手で持ってパレットの上を歩いていたところ、つまずいて転倒し、弾みで両足の靴が脱げ、通路に正座した状態で着地した。その際、左足薬指と右足甲を捻挫した。？	42	2	379	～ 499
10	2019	1	14 15	工場内作業室で、マルチ校正機で作業をしていた。インキを取るため右足を軸に回転し振り向いた際に、右膝をひねり負傷した。	24	19	921	100 ～ 299
11	2019	2	11 12	工場内で、シール印刷機にシールが詰まったので、機械を停止せずに取り除こうとしたところ、シールカッターに右手中指が接触して創傷を負った。	58	7	166	10 ～ 29
12	2019	2	16 17	エアールブリケーター（輪転機のグリース注入器）を修理・動作点検するため、ポンプ部を本体から取り外し分解した。動作確認のため、ポンプ部エアシリンダーのベース部分を右手（素手）で掴み、右手中指先がベース部分の、内側のシリンダーとの隙間に入っている状態で、エアを入れたところシリンダーが下がり、右手中指が挟まり負傷した。	63	7	121	50 ～ 99

13	2019	2	18 ～ 19	成形材料を供給するために材料保管庫で材料の積み下ろしをしている最中に腰を痛めた。	35	19	611	300 ～ 499
14	2019	2	17 ～ 18	本社作業場内にて印刷の作業を行っていたところ、シリンダー（ハンコの役目で回転している）部分に、インクをセットするフィルム（他にインクがつかないようにラップのような物）がシリンダーに巻き込まれてしまった。そのとき、他にインクが付いて汚れてしまおうと思い、慌ててフィルムを取ろうとした際に、誤って右手を巻き込んでしまい骨折した。	19	7	169	10 ～ 29
15	2019	2	15 ～ 16	製本課内で印刷物を棚から取り出す際、誤って落としてしまい、左足太腿に当たり創傷を負った。	58	4	391	100 ～ 299
16	2019	2	11 ～ 12	総合工場内の印刷機の横で紙を積む作業をしているときに、重たい紙を持ち上げた際に腰椎捻挫となった。	20	19	611	30 ～ 49
17	2019	2	16 ～ 17	工場の印刷機にてペーパー交換を2人作業で実施するとき、機械主任が操作側、被災者が駆動側で作業していた。印刷機は止めていたが、ペーパーを胴に巻きつけるときに声を掛けながら寸胴で動かしたところ、被災者の左手小指が圧胴とトランス胴に挟まれ負傷した。	41	7	163	100 ～ 299
18	2019	3	22 ～ 23	スタッカーバンドラー（集積装置）のエレベーター部分に紙屑が挟まっており、右手を入れ除去（安全扉を開け除去する）したとき、リミットが切られており、プッシャーが後退した際、接触して右手人差し指を切断した。	51	7	214	100 ～ 299
19	2019	3	17 ～	工場内で、箔押機を用いてビニール製の生地をトムソン抜き加工中、型抜きした後、刃型が付いた機械の部位が上がり、製品を取り出していたところ、箔押機の誤作動により刃型が降りてきたため、	60	7	169	10 ～

			18	テーブルと刃型の間に右手が挟まれた。その際、右手人差し指と右手甲を骨折し負傷した。				29
20	2019	3	0 ～ 1	夜勤勤務中、印刷物を持ち上げる際に、腰と背中に激しい痛みが起き負傷した。	44	19	611	10 ～ 29
21	2019	3	16 ～ 17	工場内にて、ステップから印刷機に上ってインクの掃除をして後ろ向きに下りようとした。その際、ステップに足を掛けようとしたが、バランスを崩して約80cmの高さから床に落ち、左あばら骨を折った。	49	1	371	1～ 9
22	2019	3	19 ～ 20	下刃に付着した紙粉糊を除去する作業中、機械下部に設置してあるフリーロールの掃除を行うため、ウェスを持ち、ロール掃除を行っていた。連続して掃除を行ったため、運転停止を行っておらず、隣接してある稼動ロールが回転していて、フリーロールと稼動ロールに右手が巻き込まれ、右掌挫滅創症となった。	30	7	169	300 ～ 499
23	2019	3	12 ～ 13	普通に歩いていたところ、ふとした拍子に左足をひねり、左第5中足骨を折った。	55	19	921	50 ～ 99
24	2019	3	9 ～ 10	更衣室から職場へ向かっているときに、段差のあるスロープから足を踏み外し、右足をひねり骨折した。	51	1	417	300 ～ 499
25	2019	3	13 ～ 14	印刷機の上にあるロールを清掃していたとき、足を滑らせて床に落下し、背中、腰、首を強打して胸椎を骨折した。	38	1	166	100 ～ 299
26	2019	3	17 ～ 18	路線便出荷分の伝票を発行した後、打ち合わせをしていた際、傍らに置いてあった商品が細長い形状で不安定な物であったため、左足甲の上辺りに倒れてきて強打し、左足首を骨折した。	47	5	611	10 ～ 29
			9	製本工程で仕上げ断裁を行う際に、右手親指をクランプと用紙の間				30

27	2019	3	～ 10	に入れたままフットペダルを踏んでしまい、挟まれて骨折した。	30	7	166	～ 49
28	2019	3	19 ～ 20	社内で段ボール箱を運んでいる途中に、床に置いてあったパレットにつまずき転倒し、両膝を打ち、右手親指を剥離骨折した。	53	2	611	10 ～ 29
29	2019	3	11 ～ 12	断裁機で紙を断裁中に、紙の中の空気を奥から手前に抜く作業を手動で行っていた。紙の手前部分を両手で持っているときに、過ってクランプに両手親指を挟んでしまい、両拇指末節部の挫傷および骨折を負った。	28	7	156	50 ～ 99
30	2019	3	4 ～ 5	印刷工場の輪転印刷機の折機昇降階段にて、上部で検討装置の確認作業を終え、階段を下りていたとき、手摺をつかまらず下りていたため、バランスを崩し、足が開いた状態で約1m下へ転落した。その際、手摺の支柱に股間を強打し、尿道に損傷を負った。	43	1	413	100 ～ 299
31	2019	4	16 ～ 17	工場の集塵機で紙詰まりが発生し、稼働している状態で紙を取り除こうとして右手を入れた際にファンに右手を巻き込まれ、右手指を負傷した。	40	7	391	30 ～ 49
32	2019	4	1 ～ 2	工場内で中綴り機のセット替えの作業中、ベルトの清掃をしていた際に誤って左手人差し指をベルトに巻き込んで負傷した。	49	7	166	10 ～ 29
33	2019	4	18 ～ 19	現場内で片付け中に配線コードに引っ掛かり転倒し尻もちをつき、右大腿骨を折った。	72	2	417	100 ～ 299
34	2019	4	9 ～ 10	トラックヤード内を歩行中、アスファルトのくぼみに足を取られ捻挫した。	47	3	417	30 ～ 49
35	2019	4	10	机の下敷きになったLANケーブルの回復作業中、素手で保護カバーを掴み一気に持ち上げたが、保護カバーが外れずに中指の屈筋腱を	54	8	391	10 ～

			11	断裂した。				29
36	2019	4	8 ～ 9	印刷工場で、印刷機に紙束をセットする際、右手首をひねり捻挫した。	44	19	529	10 ～ 29
37	2019	4	10 ～ 11	折り畳んだ空のカゴ台車2台を一緒に動かしていたところ、カゴ台車が傾き倒れてきた。その際、手で支え切れなくなり床面に倒れ、右腰部～右大腿部を骨折した。	55	6	362	300 ～ 499
38	2019	4	16 ～ 17	営業先から戻り、車の荷物を取りに事務所の階段を下りているときに、バランスを崩し転倒した。その際に、右足を骨折した。	61	1	413	1～ 9
39	2019	5	14 ～ 15	工場の床を濡れたモップで掃除していて、モップの水滴で足を滑らせ転倒し、右手首の橈骨遠位端骨折となった。	58	2	417	100 ～ 299
40	2019	5	17 ～ 18	ハンドルを直進方向に戻しながらリーチフォークリフトの運転を再スタートした際、体全体が後ろ向きの姿勢になっていたため、ペダルから左足が浮いて離れて急ブレーキが掛かり、後方に体が飛び左大腿骨付近から床に落下し骨折した。	60	1	222	100 ～ 299
41	2019	5	13 ～ 14	仕事で使う材料を買いに近くの店に自転車で向かっていた。その途中で、反対側から向かってくる自転車を避けようと、ハンドルを切った際に転倒して、ガードレールに左手を強打し骨折した。	51	2	362	1～ 9
42	2019	5	9 ～ 10	印刷機の稼働中に製品巻き取り軸の切り替え作業を行っていた。A軸からB軸に切り替えた際、製品不良（フィルムのしわ）が発生していたので、左手でしわを取り除こうとした。その際に、左手を軸に巻き込み、上下移動式切り替えカッターが下りてきており、カッターが上に移動したときに、左上肢前腕を切り、創傷を負った。	30	8	166	10 ～ 29
43	2019	5	20	業務が終了し就業場所から更衣室へ向かう際、通り沿いの駐車スペースを横切ったため車輪止めにつまずき転倒し、右胸を強打し打	56	2	417	100 ～

			21	撲した。				299
44	2019	5	15 ～ 16	印刷用原紙をパレットから原反台車へ倒す際、原反台車のタイヤ ロックを掛けていなかったため、原反台車が動き、原紙がうまく台 車に乗らず、左足甲へ落下し打撲し負傷した。	19	4	362	10 ～ 29
45	2019	6	13 ～ 14	工場で紙折り機のメンテナンス中に、ローラーに付着しているゴミ を左手で取っていたとき、誤って右手でスイッチを押した。その際 にローラーが回転し、左手人差し指が巻き込まれ負傷した。	56	7	166	10 ～ 29
46	2019	6	13 ～ 14	新工場建設現場で、建て方前の地鎮祭を行っていたとき、被災者が バランスを崩して高さ約1mの基礎上部から転落し、腰を骨折した。	62	1	418	100 ～ 299
47	2019	6	18 ～ 19	工場内断裁機で、印刷物の断裁をする際、パレットを下ろす大きな 音に気をとられて、誤って親指が残った状態のままクランプを下ろ したため、両手親指を挟んでしまい、打撲した。	39	7	156	30 ～ 49
48	2019	6	12 ～ 13	ドライラミネーター機の原反置き場にて、高さ900mmの円柱のロー ルフィルムをパレットに載せ上げる際、バランスを崩しフィルムが 倒れてきて左膝上を強打した。	29	4	529	30 ～ 49
49	2019	6	5 ～ 6	本社工場1Fにて、印刷機稼動中にブラン胴と圧胴の間（紙が通る 間）に誤って右手人差し指が巻き込まれ、損傷を負った。	27	7	166	50 ～ 99
50	2019	6	17 ～ 18	製造課の印刷機で清掃作業中、ローラー洗浄中拭き取り作業で、 ローラーに右手を巻き込まれて骨折した。	22	7	166	30 ～ 49
51	2019	6	6 ～ 7	工場にて、オフセット輪転機で刷られたチラシがトリミング部分に 入り、やしが挟まっているのを取る際、機械を止めず右手を入れ、 ガイドの端に手の平を引っ掛け、右手の平に裂創を負った。	47	8	166	30 ～ 49
			9	工場出荷場で、原紙（円柱状、高さ約80cm、重さ約30kg）をフォー クリフトで運ぶため、滑り止め付き軍手を着用して原紙をパレット				30

52	2019	7	7 10	に載せようとした際、原紙が左に傾いてバランスを崩した。その際、左手で支えようとしたが支えきれず、左隣に置いてあった原紙との間に左手人差し指を挟み骨折した。	37	7	529	～ 49
53	2019	7	18 19	機械のフレーム部に乗って上部に流れてくるシートの状態を確認していたところ、立ちくらみを起こして約100mmの段差から右足が落ち、着地の際に右足首をひねって骨折した。	32	19	921	～ 499
54	2019	7	10 11	製本課作業場で箱詰め作業を行っていて、開始後1時間ほどして体がだるい等体調の変化があり、体温が高く手足の痺れ、過呼吸などの症状が出て熱中症を発症した。	27	11	715	～ 499
55	2019	7	16 17	スリッター機で、製品を切断中に機械詰まりを起こし、機械を停止しないまま作業をしようとして、右手人差し指に切創を負った。	64	8	166	30 ～ 49
56	2019	7	22 23	製本用の織機で紙詰まりが発生し2名で除去作業を行ったが、スペースが狭いため手探りに近い状況で1名の社員が2枚ほど紙を除去した。その後、紙詰まりが解消したものと思い機械のスイッチを入れたところ、まだ作業をしていた本人が左腕を挟まれ負傷した。	48	7	169	10 ～ 29
57	2019	7	23 24	印刷機作業中、はみ出ている用紙を直そうとした際に、印刷機後方のフィーダーヘッドに左手中指を挟まれ負傷した。	42	7	166	50 ～ 99
58	2019	7	4 5	スリット済み原反をスリット台車からマテハンへ移し替える作業中、ストッパーのロックをせず不安定な状態で作業をしていたため、マテハンが動き原反が傾いた。それを手で支えようとしたが、原反が落下し、原反と床に右手を挟まれ挫傷を負った。	46	4	361	300 ～ 499
59	2019	7	16 17	印刷紙庫にて、紙を計量するために台車ごと計量器に載せた。その後、計量器上で台車の位置を修正しようと力を掛けて動かした際に、壁との間に右手を挟み、右小指を骨折した。	54	7	418	300 ～ 499
			10	倉庫の製品置き場で、パレットの上に積み込みをしていて、製品を				10



68	2019	9	17 ～ 18	本社工場で輪転機のローラを洗浄中に、右手中指が挟まれ、挫滅切断を負った。	42	7	166	～ 299
69	2019	9	10 ～ 11	印刷機の清掃作業中、ローラーに右手人差し指が巻き込まれ指先がつぶれた。	42	7	166	10 ～ 29
70	2019	9	13 ～ 14	印刷現場で印刷加工中に熱中症で倒れ、その際に機械に頭をぶつけ擦り傷を負った。	40	11	715	100 ～ 299
71	2019	9	12 ～ 13	パレット上にある物を移動した際、パレットから足を踏み外して右脛骨を折った。	45	19	379	100 ～ 299
72	2019	9	8 ～ 9	出社時に駐車場でバックで車を止める際、レバーをドライブに入れたままアクセルを踏み込んでしまい、縁石と植栽を越えて道路の法面に飛び出し、約1m下の歩道の縁石で停止した。その際、胸部を打撲して首を負傷した。	36	6	231	10 ～ 29
73	2019	9	14 ～ 15	フォークリフトを使っでの作業中に、フォークリフトのフォーク先端部分が地面の段差に当たり急停止したため、フォークリフトで頭を打ちつけた。右前頭部頭皮裂創を負った。	56	3	222	30 ～ 49
74	2019	9	19 ～ 20	工場内にて、ラミネート工程で高さ15cmのプラスチックパレット上に置いてある加工前材料の確認後、戻ろうと降りる際、足下の確認を怠り、足を踏み外し、左足をくじいて左側に転倒し、骨折した。	39	2	417	50 ～ 99
75	2019	10	16 ～ 17	紙の断裁作業中、断裁機のクランプゲージ（紙おさえ）と用紙の間に左手人差し指（第1関節の上）を挟み負傷した。	43	7	169	30 ～ 49
76	2019	10	6 ～	工場内のドライ2号機のドクター刃を拭いていて、ウエスとゴム手袋が切れ、そのまま指を深く切ってしまい、右示指の神経断裂および	29	8	379	100 ～



84	2019	11	9 ～ 10	印刷課内にて電動リフト操作中、定位置にリフトをうまく停止させることができず、リフト側面カバー部分の底が右足親指部に乗り上げてしまい右母指に圧挫傷を負った。	23	7	222	～ 99	50
85	2019	11	18 ～ 19	トイレに入った際、トイレの床が濡れていたため、足を滑らせ転倒し、左肘打撲傷、腰椎捻挫、頸椎捻挫、右手関節痛を負った。	57	2	416	～ 99	50
86	2019	11	13 ～ 14	輪転機折機部にて、断紙したため設備を停止し紙通し作業中、用紙がうまく流れないため、左手で紙をロール間に押し込んだ後、右手で寸動ボタンを押して紙を送り込もうとしていたところ、誤って左手がロール間にある状態で寸動ボタンを押した。その際、針胴と断裁胴が接する部位に左手が巻き込まれ、左手中指、薬指を負傷した。?	44	7	166	～ 299	100
87	2019	11	14 ～ 15	印刷センター1階にて、新聞巻取自動搬送台車（AGV）の油圧アームオイル交換中、安全装置を掛け忘れ、アームが縮まり右腕を挟み、右上腕部を負傷した。	28	7	163	～ 49	30
88	2019	12	12 ～ 13	当社2階の印刷工場にて、1階の事務所へ移動した際、階段を踏み外し転倒し、左上腕と右親指を骨折した。	50	2	413	～ 29	10
89	2019	12	17 ～ 18	工場印刷機の折機で紙詰まり、紙切れが発生し紙通し作業をしていた際、ローラーの停止ボタンを押さずに紙を通し、ローラーの上に左手を置いた。その際、左手を巻き込まれ、左環指基節骨開放骨折の怪我をした。	22	7	166	～ 99	50
90	2019	12	15 ～ 16	印刷現場で紙積み機械を使用中、用紙を切り替えるため作業台を自動降下から手動に変えて降下させていたところ、誤って右足親指を挟み骨折した。	34	7	166	～ 99	50
91	2019	12	15 ～	物流倉庫積み込みスペースにて出荷トラックへ製品の積み込み中、積み荷に傾きが生じたため、フォークリフトから降車し調整していた。現場に緩やかな傾斜があり、かつサイドブレーキの引きが甘	49	6	222	～	50

			16	かったため、停車していたフォークリフトが前進し、トラックとの間に挟まれ圧迫され、肋骨と肩甲骨を折った。				99
92	2019	12	7 ～ 8	自転車で出勤し、構内駐輪場に自転車を止めて歩き出す際に、自転車のスタンドにつまずき転倒して、右膝を骨折した。	51	2	362	100 ～ 299

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。